

Interview



▲続きはHPへ

転職経験者

事務職

転職経験者



令和3年10月入庁
令和6年～

保健課
市民税課

内田 有香



令和3年10月入庁～ 住宅課

水川 慎也

人事異動を経験してみてどう感じましたか？

一つのことを極めるよりも、様々なことにチャレンジしたい私にとっては、数年おきに異動があることがモチベーションの一つとなっています。学んだことは必ず次の部署で活かすことができますし、様々な部署を経験した仲間がいることも心強いです。これからもどんな業務に携わることができるのか、楽しみにしています。

倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

現在所属している住宅課は、市民の方と接する機会が多い部署です。業務を行ううえで大変な時もありますが、それでも市民の方から「ありがとう」と感謝されたり、名前を覚えてもらっていたりすると嬉しく、やりがいを感じます。また、担当業務では収納率等、数字で表されるものが多く、目に見えて成果が分かります。工夫や取り組み強化によって、昨年度より成果があがっていると、やりがいや能力が活かされていることを感じます。

転職経験者

事務職



平成30年入庁
令和5年～

市民学習センター
障がい福祉課

西内 夏生



平成30年入庁
令和5年～

市民税課
玉島支所産業課

山下 俊哉

前職とのギャップで戸惑うことはありますか？

ワークライフバランスを大切にする職場風土がいい意味で大きなギャップでした。男女問わず、希望する職員が産休・育休を取得することが当たり前ですし、理由がなくても自分自身のために積極的に有給休暇を取得するよう促してくれる雰囲気があるため、とても働きやすいです。また、業務中にわからないことがあれば、遠慮なく質問できる環境なので、安心して仕事に取り組むことができ、とても恵まれた職場だと感じています。

倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

現在、私が勤務する玉島支所の管内には、100か所以上のため池や300km以上の水路が存在しています。膨大な量ですが、地元の方々と協力しながら管理しています。このことが市民の方々の安全・安心な暮らしを守ることにつながっていると考えており、やりがいを感じています。

Interview

転職経験者

建築技術職



▲続きはHPへ

電気技術職



▲続きはHPへ

転職経験者



令和6年入庁～ 公共建築課

垣内 菜摘



令和2年入庁 下水施設管理室
令和6年～ 公共設備課

守屋 拓也



転職の理由を教えてください。

大学卒業後は、ハウスメーカーで技術職として新築住宅の設計・工事監理などを行っていました。一生に一度の買い物となる住まいづくりの仕事にやりがいを感じていましたが、自分自身の環境の変化から、県外への転勤がなく安定して働くことができる市役所の仕事に興味を持ちました。また、地元である倉敷市の伝統ある町並みを誇りに感じており、そのまちづくりを担う一員となることに魅力を感じ、倉敷市を志望しました。



転職経験者

化学技術職

▲続きはHPへ



平成30年入庁 環境監視センター
令和4年～ 環境政策課

有安 亮



倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

倉敷市は、海・山・川といった豊かな自然環境を持ちながら、大規模なコンビナートも有しているという特徴があります。また、中核市であることから、多くの面で権限が与えられています。過去には、コンビナートからの公害が問題となった歴史もあり、市民の環境に対する意識は高いと思います。こういった中で、いわゆる大手企業と呼ばれる工場に対して指導や協議を行い、少しでも環境が改善されたときにはやってよかったなど、やりがいを感じることができます。

倉敷市に入庁した理由を教えてください。

公務員は民間企業に比べ安定した職業であり、人の役に立つ機会が多く、やりがいがある仕事をしたいと思い地元である倉敷市役所に入庁しました。就職活動中に、改めて倉敷市について調べると、生活に必要なインフラ施設や教育の場である学校の管理など、普段目に付かない場所でも、多岐にわたり倉敷市の職員が務めていることを知り、職員として倉敷市を支える一員になりたいと考えました。



保育教育職

▲続きはHPへ



平成30年入庁～ 水島保育園

三井 奈津季

倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

様々な人との出会いを通して自分自身も成長していける場所です。保育をする中で、自分が作った物で子どもたちが楽しんで遊ぶこともあれば、その逆もあります。自分の予想通りにいかないこともあり、子どもの姿から気づかされます。悩みが尽きないですが、一緒に考えてくれる同期、先輩、話を聞いて助言をくれる先輩方がいるので自分だけでは分らなかったこともアイデアの幅が広がり、次はこうしてみようという前向きになります。

Interview



栄養士

▲続きはHPへ



保健師

▲続きはHPへ



令和4年入庁 庄学校給食共同調理場
令和6年～ 生活衛生課

林田 郷子



令和4年入庁～ 玉島保健推進室

井上 結喜



倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

学校給食調理場では、小・中学校の先生や児童生徒から「美味しい給食ごちそうさま」「今日の〇〇美味しかったよ～」などと声をかけてもらえることが非常に嬉しかったです。生活衛生課では、立入りした施設で助言したことを実践していただき、衛生管理の向上が図れた際には、お伝えして良かったと感じます。市民の皆さんに少しでも貢献できていると感じたときが、一番やりがいを感じる瞬間です。



▲続きはHPへ

消防職

倉敷市に入庁した理由を教えてください。

倉敷市では、中核市として感染症や精神保健、また母子・成人保健などの地域保健業務を幅広く行っています。保健師の配属先や業務内容も多岐にわたるため、知識も広く身につけられ、100名を超える先輩保健師からの助言をうけながら保健師としてのスキルを向上させることができることに魅力を感じて入庁を決めました。母子保健がしたいと希望していましたが、実際に入庁し日々地域の親子の声を聴き、一緒に悩みながらも寄り添った支援ができ、うれしく感じています。



令和3年入庁 玉島消防署
令和6年～ 水島消防署

小谷 悠華



令和4年入庁 倉敷消防署
令和5年～ 倉敷消防署庄出張所

井出 隼斗



倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

倉敷市が地元でもあるため、現場で今までお世話になった方の対応をすることがあります。そのような方の力になれたときは、恩返しできていることを実感することができ、やりがいを感じます。また、救急現場で傷病者の方から「女性がいてくれてよかった」という言葉をいただいたときが、消防士になってよかったと思える瞬間です。

倉敷市に入庁した理由を教えてください。

私は、生まれ育った倉敷という地で何か人の為に役に立つ仕事がしたいと考え、倉敷市役所に入庁しました。倉敷市は、美観地区をはじめとした観光の側面、水島コンビナートを中心とした工業の側面や国内有数の果物生産地である農業の側面等、魅力がたくさんあるまちです。そんなまちの安全を守るために、人命救助の最前線に立てる消防という仕事を選びました。